



## アクセス

フンデルトヴァッサー・長谷川展の行われるミュンヘン芸術家の家はレンバッハプラッツにあり、カールスプラッツ/シュタッフスのすぐ近くである。BMWパビリオンのすぐ横で、デパートのオーバーポリンガーの後ろ側に位置する。



### 地下駐車場

オーバーポーリンガー・デパート, Maxburgstrasse, 毎日24時間オープン

### 交通機関

Sバーン S 1, S 2, S 3, S 4, S 6, S 7, S 8  
Uバーン U 4, U 5  
トラム 16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 27, 28  
すべての線の停車駅 カールスプラッツ/シュタッフス  
トラム19番線の停車駅 レンバッハプラッツ

### 展示会の開館時間

2014年7月16日ー 2014年9月18日  
月曜日: 10時30分 - 22時  
火曜日から日曜日まで: 10時30分 - 19時30分  
展示会/真夏の夜の夢のコンビネーションチケットを持つ  
入館者は人形劇の上演日は 21時まで展示会を見ることが  
できる。

### チケット販売

ミュンヘンチケット  
電話089-54818181  
www.muenchenticket.de



ADチケット  
電話 069-4076620 (センター)  
www.adticket.de

### 当日券売り場

ミュンヘン芸術家の家  
089-59918414  
www.hundertwasser-hasegawa.de

### 主催者

ミュンヘン芸術家の家財団  
Lenbachplatz 8, 80333 Muenchen  
www.kuenstlerhaus-muc.de  
info@kuenstlerhaus-muc.de  
0049-(0)89-59918414



## 夏の夜

木曜日 9月11日 20時

ブルックリン - グレーク・パティロのプロジェクト・トリオ

情熱的なエネルギーに満ちたニューヨークの室内楽アンサンブルが、みごとなフルート演奏と、ヒップホップ、クラシック、ジャズ、アヴァンギャルトの間の越境でビートボクシングを提供する。

金曜日 9月12日 20時

ディートラムスツェル楽隊

美しいメロディーの変化に富んだメドレー。ワルツ、マーチ、ポルカ、そして独創的なアレンジメントが時には陽気に、時には静かに、生の喜び、故郷との結びつき、伝統を伝える。



Karin Nakagawa



Austria4Plus

土曜日 9月13日 20時

Austria4Plus: An Stock tiefa

4人のオーストリア人のミュージシャンのペーター・ライサー、リチャルト・ブッチンガー、アウレル・ペロイター、シュテファン・レオンハルズベルガーは自国の歌の宝庫を楽しむ。彼らは同じ精神をアウクスブルクのミュージシャンのマルティン・シュミードの中に見出した。フェンドリッヒ、ダンツァーとアンブロス、オストバーン・クルティトフーベルト・フォン・ゴイゼルス、S T Sとヘリ・ダインベックの歌が彼らのプログラムに載る。それにトム・ウェイツあるいはエリック・クラプトンのソングが加わる。

水曜日 9月17日 20時

中川かりん & 谷口卓也

琴、太鼓、魅惑的な歌声が聴衆を日本の魂の世界へ誘う。

## 夏の夜

土曜日 8月16日 20時

ジークフリート・マウザー教授によるモーツァルト演奏

談話のあるコンサートでモーツァルトの音楽の心理的霊的深さが探られる:

ピアノソナタ 変口長調 KV 281、 ロンド ロ短調 KV 540  
ピアノソナタ イ短調 KV 310、 ロンド イ短調 KV 511  
ピアノソナタ ニ長調 KV 576

フォーカスに確かにあるのは、オペラブッフア、オペラセリア、ドイツのジングシュピールにおいて発展した音楽劇である。それだけでなくその造形の原理は器楽音楽の領域においても及んでいることが重要と思われる



Erwin R. und die Bagage



Wende Punkt

木曜日 8月28日 20時

マティアス・シュリーフル・トリオ feat. タマラ・ルカシェヴァ

未来派的アルペン・ジャズ? 伝統と現代の快い響き? マティアス・シュリーフル・トリオにおいてありえないことが現実となる。

金曜日 8月29日 20時

南部において新しいことが多数:「Erwin Rとdie Bagage」  
「Wende Punkt」と共に

我々のオーストリア・ダブルフューチャーにおいてオーストリアの若い、上昇中のバンドがプレゼンテーションされる。その際国際的メンバーのBagage「Ostrian Slaeng Reggae'n Roll」—エルヴィン・Rが彼の音楽をそう表現する—と Wende Punktのポップ、フォーク、「ウィーンのシャンソン」とにより二つの革新的ジャンルがぶつかる。

## 夏の夜

金曜日 8月1日 20時

マルクス・ミナリック・トリオ

マルクス・ミナリック(p, voc)、アレックス・マイク(b)、リック・ホルンダー(dr)のトリオ。マルクス・ミナリックはオーストリアの血気盛んな演奏家で、スイング、R&B、ロックとクラシック音楽の幅広いレパートリーで光彩を放つ。

土曜日 8月2日 20時

カムベック - 脂気多い髪はすたれた!

髪が逆立つミュージック・カバレット、デュオの豪華イブニング。お待たせしました、ご存知のあの二人。フランク・アストーアとアンドレ・ハルトマン。ヘアドライのライセンスを持つ男。12年間のソロ活動を経て、二つの才能は今、一つとなり、髪ふり乱す豪華なデュオの舞台が実現する。でもその正体は気の良い切れ端コンビ。



Markus Minarik Trio



Bruno Hetzendorfer und Anton Prestele

木曜日 8月14日 20時

ウィーンの新シェーとミュンヘンのグラント

赤白赤(オーストリア)のブルーノ・ハツェンドルフと白青(バイエルン)のアントン・プレステレは詩的にアンフェアな極めて音楽的なメンタリティー決闘を行う。

金曜日 8月15日 20時

昔からの飲み屋音楽: クネーデル&クラウト

飲み屋の常連、トニー・バルトル、ユーリ・レックス、ダニエル・ノイナーの3人はシュタムティッシュ(常連の集まるテーブル)が消え行くことに憤慨してその戦いを誓い合った間柄だ。飲み屋で繰り広げられる飲みや歌えの伝統を臨場感あふれる形で再び展開する。新しいものと古いもの間に彼らは巧みに橋を架ける。

## 夏の夜

美しい中庭での音楽、寄席、娯楽の催し  
(嵐の場合は祝祭ホール)

19ユーロ、学割9.50ユーロ、フンデルトヴァッサー・長谷川展とのコンビネーションチケット: 27ユーロ、学割15.50ユーロ

木曜日 7月17日 20時

友情 ヴァルター・ラングmeets谷口卓也

そのピアノのモチーフがリリカルな暗示を伝えるヴァルター・ラングが、鼓手の谷口卓也とデュオでヨーロッパの伝統と東洋の文化圏との間を動く音楽を奏でる。日本の民謡が西洋のジャズ的なものと溶け合い、共生的総合芸術となる。



Walter Lang und Takuya Taniguchi

金曜日 7月18日 20時

マエストロ・ベックマン&ミュンヘン・ステーション楽団

ミュンヘンの音楽シーンの才能豊かな若者たち、老練な国際的アーティストたち、そして楽団指揮者の仲間たちから成る、4つの大陸からの世代を超えたアンサンブルは、作曲家でジャズバイオリニストで指揮者のハンネス・ベックマンの指揮のもと、ダンスのできるエスニック・ジャズを演奏する。

木曜日 7月31日 20時

カフェハウスへ!

バイオリンのフロリアン・ゾンライトナー、チェロのハインリッヒ・クルーク、アコーディオンのマリア・ライター奏でる名高いウィーン・カフェハウス全盛期の音楽が皆さまの耳の前で淹れたてで供されます。バイエルン放送局のゲラルド・フーバーの司会。

フンデルトヴァッサー  
長谷川

東洋と西洋

展示会と  
文化プログラム

2014年7月14日 - 2014年9月18日

ミュンヘン 芸術家の家

www.hundertwasser-hasegawa.de

## フンデルトヴァッサー — 長谷川

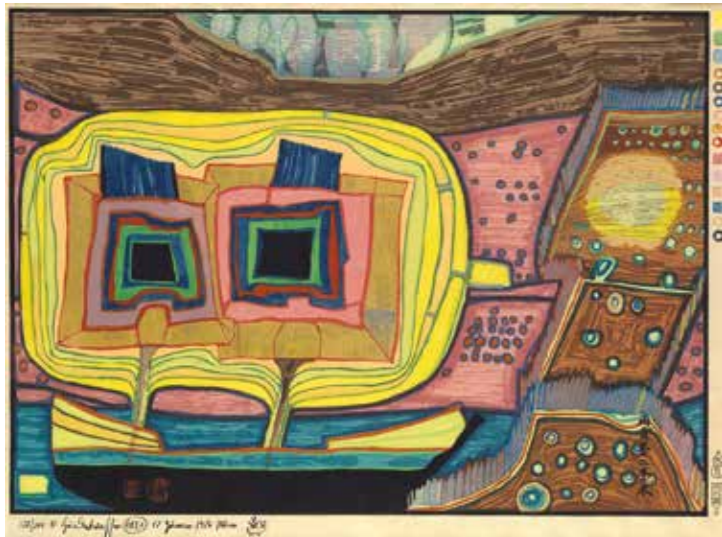
### 東洋と西洋

ミュンヘンの芸術家の家は、**フリーデンライヒ・フンデルトヴァッサー**と長谷川彰一の200点以上に及ぶ作品の印象深い展覧会を催す。それらはグラフィック、水彩画、印刷プレート、陶器で、リヒャルト・H・マイアーにより管理されているバンベルクの個人コレクション「アートギャラリー — ベッティンガーハウス」の特別出品である。

フンデルトヴァッサーの「空間」の複製。この複製は、長谷川とフリーデンライヒの作品の複製と一緒に展示されている。

「東洋と西洋」展では二人の芸術家のグラフィックの傑作が対照した展示においてひとつになる。近代芸術における日本とヨーロッパの影響と相互作用がこのように20世紀の二人の芸術家の例で示される。二人の芸術家は60年代初め殆ど同時に遠くの異質の文化の影響をそれぞれに受けた。新しい技術の研究と結びついてである。彼らの創造的天才性は彼らに世界的名声をもたらした。

フンデルトヴァッサーの「空間」の複製。この複製は、長谷川とフリーデンライヒの作品の複製と一緒に展示されている。



フンデルトヴァッサーの「空間」の複製。この複製は、長谷川とフリーデンライヒの作品の複製と一緒に展示されている。

フンデルトヴァッサー（1928年12月15日－2009年2月19日）の芸術活動においては、情熱的な新しい物を生み出す力と人間存在についての真実追究が印象深い。それは自然の法則に調和した形で行われた。絵画においても建築においても人間の幸せと尊厳が特別な地位を占める。「植物的（ベゲタティブ）」芸術という将来を示唆する根本思想から、しなやかにカーブを描く有機的な線に対するフンデルトヴァッサーの情熱は理解すべきである。それは1953年以降、度々らせん状フォルムとしてもコンポジションを横切る。

フンデルトヴァッサーは60年代初め、日本の色彩木版画を学ぶため日本に滞在した。長谷川は殆ど同時期にヨーロッパの（腐食銅版画）美術を学ぶためパリへ行きヨーロッパに残った。それにもかかわらず彼はその前に東京でフンデルトヴァッサーの展覧会を観ている。

**図:**フンデルトヴァッサー「688A 雨の日船上の2本の木」**図:**フンデルトヴァッサー「660 星の影」**すべてのフンデルトヴァッサーの図のコピーライト所在は下記:****2014 Namidia AF, Glarus,スイス**

**長谷川彰一**（1929年9月7日生まれ）の作品は水彩の色彩の透明性、スケッチの繊細さ、軽快な筆さばき、暗示的な具象性によって我々を魅了する。彼の絵はどれも彼の世界眺望の軽やかさを伝えている。長谷川の画家としての発展に大きな影響を与えたのは、20年代のキュビズム後のパリでシュールリアリズム活動に携わった大画家川口軌外との交流であった。川口の影響は技術的、又コンセプト的な面に見られる。長谷川はグラフィックの名人とされている。作品はこの「パリの日本人」に名高い芸術賞、世界各国での展覧会、高い国際的名声をもたらした。

フンデルトヴァッサーと長谷川の作品はミュンヘン・芸術家の家の一階の空間とリトグラフ工房において見ることができる。

フンデルトヴァッサーと長谷川展の案内図。この案内図は、長谷川とフリーデンライヒの作品の複製と一緒に展示されている。



図:長谷川「Vers L'espace」「空間へ」1994年

10ユーロ、割引き8ユーロ（年金生活者）、6ユーロ（学生）月曜日20時以降（当日券のみ）6ユーロ 社会福祉チケット 6歳以下は無料

グループ料金（10名から）一人8ユーロ、年金生活者5ユーロ、学生5ユーロ

毎日11時30分に案内、展覧会入場料に付加した案内料：8ユーロ、学生4ユーロ 特別に様々な外国語によるグループ案内があり、一グループにつき100ユーロ

「真夏の夜の夢」、「夏の文学」、「夏の夜」と組み合わせたコンビネーションチケット 27ユーロ、割引15.50ユーロ

小型カタログ：5ユーロ

## 子供と青少年のためのプログラム

**工房部長トム・クリステンによるリトグラフ・ワークショップ**
**「重い石－繊細な印刷」**

「オリジナルとコピーの違いは何だろう？」印刷の過程を見ることにより、子供たちはリトグラフの技術を体験し、印刷することができる。伝統的な石板印刷の説明を聞き、一緒になって一つの絵を作る。そのためどれだけ多くの時間と熟練が必要かを体験する。コンピューターやコピー機と比較して、この技術が現代にどんな意義を持つかを話し合う。石の表面は9つに分割される。刷り上がった紙は裁断して、子供たちはそれぞれの作品を持ち帰ることができる。

子供 6－9歳 8月4日 8月18日 9月1日
子供 10－14歳 8月11日 8月25日 9月8日



月曜日10時－12時 参加者数 最高9人の子供
申し込みはインフォメーションオフィスにて電話089-59918414

8ユーロ（+6ユーロ展覧会用）
4ユーロ（+3ユーロ展覧会用）休暇パス付

（チケットはミュンヘン芸術家の家でのみ）

**リトルART 芸術ワークショップ:**「絵を描きこの世界とは別の世界を作る」リトルARTのエレナ・ヤンカーの指導による

展覧会見学後、子供たちは様々なテクニックで絵を描き、捨てられた物を使って、人と自然が結ばれた新しい町を作る。精確で真っ直ぐな建築的な線ではなく、フンデルトヴァッサー特有のカーブを描く有機的で直観的な線とらせん状曲線が子供たちの作る町の柱やレンガとなる。

子供 5－10歳 参加者数 最高12人
申し込みはエレナ・ヤンカーまで 電話089-28806548

フンデルトヴァッサーと長谷川展の案内図。この案内図は、長谷川とフリーデンライヒの作品の複製と一緒に展示されている。

## 夏の映画

**毎月曜日に特異な芸術家の生涯がドキュメンタリーあるいは映画としてプレゼンテーションされる。**
**祝祭ホール（クラブ空間）** 開始20時 入場料8ユーロ（チケットはミュンヘン芸術家の家でのみ）

7月21日 ニキ・ド・サンファル
怪物は誰か — お前か私か?
監督:ペター・シャモーニ ドキュメンタリー映画 93分

7月28日 Love Is The Devil フランシス・ベーコン
監督:ジョン・メイバリー 俳優:デレック・ヤコビ、ダニエル・クレイク、ティルダ・スイントン

8月4日 歌麿をめぐる五人の女
監督:溝口健二 映画90分
日本語で英語の字幕

8月11日 ポロック
監督と主演:エド・ハリス
映画 123分

8月18日 マックス・エルンスト:わが放浪とわが不安
監督:ペーター・シャモーニ
ドキュメンタリー映画 100分

8月25日 フリーダ
監督:ジュリー・テイモア
俳優:サルマ・ハイェック、アルフレッド・モリナ
映画 123分

9月1日 ヴィンセントとテオ
監督:ロバート・アルトマン 俳優:ティム・ロート
映画 139分

9月8日 ボテロ:メデリン生まれ
監督:ペター・シャモーニ
ドキュメンタリー映画 97分

9月15日 ペインティング:ゲルハルト・リヒター
監督:コリンナ・ベルツ
ドキュメンタリー映画 97分

<b>協力</b>	<span><span></span></span> Landeshauptstadt München <b>Kulturreferat</b> <span><span></span></span> CASTRINGIUS <small>UNTER UND AUCH-UNTERKUNST</small>
<span><span></span></span> <b>DAVVERO</b> <small>RESTAURANT</small>	DAVVEROと芸術家の家は3皿のフンデルトヴァッサー・コース料理を提供する。ウィーンの郷土料理でコーヒーとワイン付き。パーキング&展覧会 <span>http://davverorestaurant.de</span>
<span><span></span></span> <b>GOP.</b> <small>variété-theater MÜNCHEN</small>	G.O.P.:展覧会チケットでもってG.P.O.訪問の際10%の割引がある。— G.P.O.チケット（最高2週間経った）でもって展覧会の小型カタログが入手できる。 <span>www.variete.de</span>
<span><span></span></span> <b>DB</b> <b>BAHN</b> <small>Regio Oberbayern</small>	有効なヴェルデンフェルスチケット又はバイエルンチケットで展覧会のチケットとすべての付随プログラムで1ユーロの割引がある。（当日券のみ）
更なるインフォメーション <span>www.hundertwasser-hasegawa.de</span>	<span><span></span></span> <b>APPLAUS</b> <small>MÜNCHEN</small> <span><span></span></span> <b>Süddeutsche Zeitung</b>

## 夏の文学

### ズーヒャーの情熱

C. ベルント・ズーヒャーは4回の日曜日に渡り、二人の芸術家フンデルトヴァッサーと長谷川、並びに彼らの作品を我々に紹介する。

日曜日 7月27日 18時 **フンデルトヴァッサー 画家**
C.ベルント・ズーヒャー、ニコラス・フェティ・テュルクサーヴァー、テレサ・マルティエーニ

日曜日 8月3日 18時 **フンデルトヴァッサー 思想家**
C.ベルント・ズーヒャー、ニコラス・フェティ・テュルクサーヴァー、テレサ・マルティエーニ

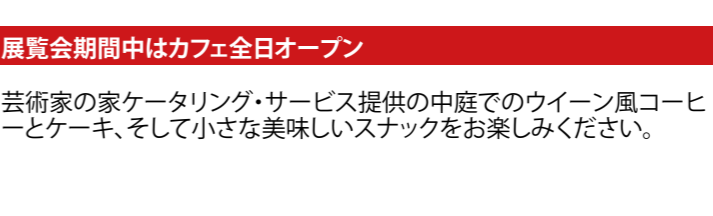
日曜日 9月7日 11時 **長谷川 — 生と作品**
C.ベルント・ズーヒャー 芸術家長谷川の隣席

日曜日 9月14日 18時 **フンデルトヴァッサー 建築家**
C・ベルント・ズーヒャー、建築家リヒャルト・シュトーヴァッサー



読書シリーズ「ズーヒャーの情熱」によりズーヒャーは講演芸術家として著名な演劇批評家たちと共にミュンヘンやヨーロッパの多数の町で成功を収めている。そして定期的にバイエルン放送とARTEに出演している。1998年以降バイエルン演劇アカデミーとの共同でテレビ・映画大学での演劇・映画・テレビ批評の課程を構想し指導している。

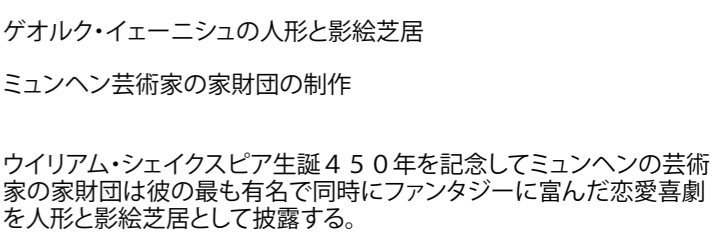
19ユーロ 学割9.50ユーロ
フンデルトヴァッサー・長谷川展とのコンビネーションチケット：27ユーロ 学割15.50ユーロ



<b>子供と青少年のプログラムは次により助成されている</b>	<span><span></span></span> Landeshauptstadt München <b>Kulturreferat</b> <span><span></span></span> CASTRINGIUS <small>UNTER UND AUCH-UNTERKUNST</small>
<b>スポンサー</b>	<span><span></span></span> <b>HiFF</b> <small>Das Beste aus der Natur, Das Beste für die Natur,</small> <span><span></span></span> Münchner Künstlerhaus-Verein <span><span></span></span> <b>JAPANFOUNDATION</b> <span><span></span></span> <b>Wilde &amp; Partner</b> <span><span></span></span> <b>Städtische Kampfbahn</b>
<b>更なる協力パートナー</b>	<span><span></span></span> <b>50 Jahre DJG</b> <span><span></span></span> <b>mpz</b> <small>musik- und jugendkulturbüro münchen</small> <span><span></span></span> <b>Hotels &amp; Gastronomie</b>
<b>メディアパートナー</b>	<span><span></span></span> <b>APPLAUS</b> <small>MÜNCHEN</small> <span><span></span></span> <b>Süddeutsche Zeitung</b>

## 真夏の夜の夢

**ウィリアム・シェイクスピアによる音楽 フェリクス・メンデルスゾーン・バルトルディ**



ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの「オランダの芝居師」の複製。この複製は、長谷川とフリーデンライヒの作品の複製と一緒に展示されている。



共演者:クラウディア・ド・ベアー(ナレーター)、マغدレーナ・ブライト、モニカ・アイブル、ユリア・ギースベルト、ビルギット・ゴットシャルク、ゲオルク・イエーニシュ、セバスチアン・コルプ、ミア・ソヴァデ

期日（必要に応じ覆うことのできる中庭において）
7月: 7月23日 7月24日 7月25日
8月: 8月7日 8月8日 8月9日 8月21日8月22日 8月23日
9月: 9月4日 9月5日 9月6日
21時30分（長さ 70分）

19ユーロ、学生9.5ユーロ
フンデルトヴァッサー・長谷川展とのコンビネーションチケット 27ユーロ、 割引15.50ユーロ

展覧会/真夏の夜の夢のコンビネーションチケットを持つ入館者は人形劇の上演日は21時まで展覧会を見ることができる。